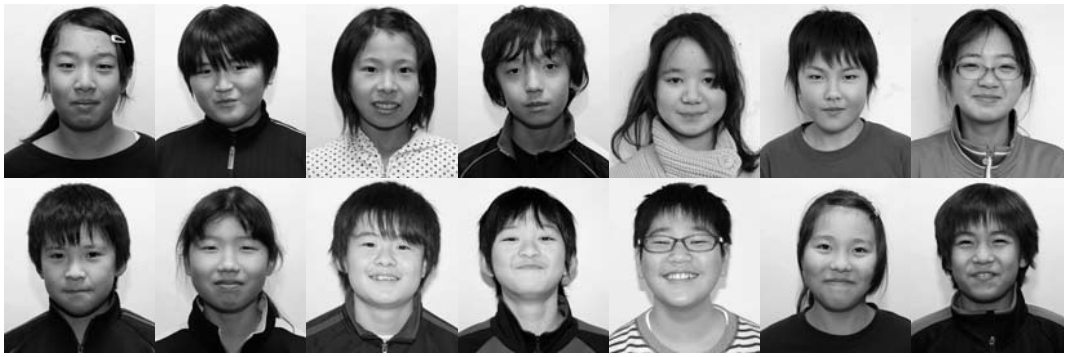
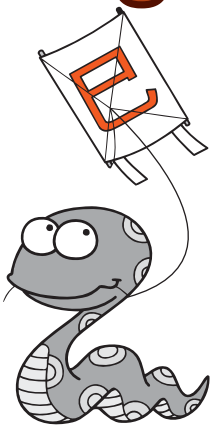


今年は巳年 私たちの年



今年12歳になる巳年（平成13年）生まれの町内小学校児童6人に将来の夢を寄せていただきました。

「私の将来の夢」

白神小学校 5年
高橋 好美（このみ）

私の将来の夢は、二つあります。

一つ目は、卓球選手です。なぜなら、私は、学校で友達と卓球をしていて、勝つと、とても嬉しいし、誰にも絶対に、負けたくないからです。

二つ目は、ダンスです。私は、ダンスが好きだし、ダンスの中でも、ちょっと変わったダンスをしたいから、フラメンコダンサーになりたいと思いました。私は、ダンスが、大好きで家でもダンスをしています。

フラメンコは、踊りだけではなく歌とギターが入っています。私は、この二つの夢をかなえたいです。これからも私は、ダンスをがんばりたいです。

「将来の夢」

松前小学校 5年
西村 午（まひる）

ぼくの将来の夢は、シェフになることです。そしてイタリア料理を作りたいです。お母さんの手伝いをたまにします。

お母さんの作るところをちゃんと見て、どんな調味料を使っているか、目で見て、味見して覚えます。

イタリア料理ではありませんが、チャーハンを作ることがあります。とても評判がよく、お父さんやお母さんもみんな、おいしいと言って食べてくれます。次は、ピザを作りたいです。生地をねって、手にのせてグルングルン回したいです。トマトとモッツァレラチーズをのせて、焼いてみんなで食べたいです。でも中華料理もすてがたい。

「私の将来の夢」

松城小学校 6年
福原 桃湖（ももこ）

私の将来の夢は、図書館司書になることです。

私は本が大好きで、妹にも読んでもらいたいかというと、四年生の時に町立図書館で働いている方が小学校に来て、紙芝居や本の読み聞かせをしてくださったこと、休みの日に図書館に行ってたくさんの本と出会ったことが主なきっかけです。

もし私が図書館司書になったら、たくさんの子どもたちに読み聞かせをしたり、図書館だよりを発行して、新しい本やお薦めの本を紹介したりして、子どもから大人まで楽しく本を読んでもらいたいと思います。

「将来の夢」

館浜小学校 5年
工藤 大輔

ぼくの将来の夢は、野球選手になることです。それは一年生の時に野球を初めてやったのがきっかけでした。

ぼくは、お父さんと一緒に、キャッチボールをしたり、浜で石投げや木のぼうで石を打ったりもしました。今では、遠くにある岩までとどくようになりました。

野球選手になるためには毎日、かかさず練習することが大事だと思います。

ぼくは、野球少年団に入ったり、中学校で、野球の部活に入ったりしてがんばりたいです。センターの選手になって、飛んできたボールをキャッチしてアウトにしたり、ヒットやホームランをいっぱい打ったりしたいです。

「夢のために今から」

小島小学校 5年
堀 美咲

わたしは、将来の夢について、まだ迷っています。

パティシエール、デザイナー、看護師、花屋さん、保育園の先生、いっぱいなりたい職業があります。

だから、今はきめられないけれど、その夢のどれかをかなえるために、中学校に行っても勉強を頑張って、高校にもぜったい入りたいと思っています。

今はまだ五年生だから先のことだけど、今は、今できることを頑張っています。

例えば、ケーキを作ること。子どものお世話をすること。服をデザインすることです。これからも夢のためにできることは何でもします。

「将来の夢」

大島小学校 5年
東舘 愛奈

私の将来の夢は、小児看護師になることです。私が小さい頃から通っている小児科の看護師さんが、泣いている私に「大丈夫だよ」「ごめんね」といつも優しく声をかけてくれて、安心したのを覚えています。いつからか、その看護師さんのようになりたいと思うようになりました。

小児科は、生まれたばかりの赤ちゃんや大暴れする子もいたり正直大変そうだけれども、私は小さな子どもが好きなので、病気で元気のない子どもたちの手助けが出来たらうれしいと思います。

将来、私もあの看護師さんのような、子どもたちに笑顔と安心をあたえられる看護師になりたいと思います。